

みんなでつくるまち条例 タウンミーティング開催結果

【日時及び場所】

11月23日(木・祝) 10:00~11:30

北小学校 多目的室

【参加者数】

20人

【日常のまちづくりについての意見交換内容】

- ・北小近くの農園を地域で管理しており、地域の人つながりができている。敷居が低く、子ども会の方にも参加してもらっている。収穫した作物を防災訓練で使った。
- ・市民健康団をつくりたい。
- ・まちづくりが他人事から自分事になるとよい。
- ・市民参加のプロセスが大事である。市民議会があるといいのでは。
- ・議会から決算に対する付帯決議がなされ、それについてみんなが考える必要があるのでは。
- ・昔は地域のことはみんなで手作りしてきたが、それを市が肩代わりするようになり、まちづくりという言葉が生まれたのでは。
- ・まちづくりのきっかけはまずはあいさつ。防犯防災にもつながる。
- ・今の人口が顔の見える行政の限界。将来の子どもたちのためによりまちをつくっていかねばならない。
- ・市民の「やりたい！」という想いを、すべて行政が受け止めるのは難しい。中間的に受ける組織がいるのでは。
- ・防災訓練で、要支援者の安否確認を地域も関わるのが大事だが、個人情報壁があるのが課題である。
- ・防災訓練時に、安否確認の情報共有がうまくいってなかったと感じた。
- ・まちづくりは、行政も市民も縦割りではなく、横につながり、連携して進めていかなければならない。

【条例に対する意見・感想】

- ・普段の活動が条例により認められるものになるのではないかな。
- ・市のまちづくりの基本となる大事な条例を、市民がどう受け止め、どう参加したり行動していくのか。
- ・この条例の趣旨をもっと広めていくことが大事ではないかな。

【わたしができること、実現したいこと、さらに頑張りたいこと】

- ・市民レベルの健康福祉団の設立、健康福祉対策
- ・多くの人にこの条例について関心をもってもらえるよう情報発信のお手伝いをする。
- ・家の前の道に落ちているごみを拾う。
- ・まちづくり協議会の発足のお手伝いをする。
- ・人のお役に立ちたい想いはあるけど、年齢もあり、人を気遣う程度しかできない状態ですが、できることがあればいいなと思います。お話を聞くことなどはできると思います。